



同窓会長
佐藤 守

松井田高等学校同窓会会員の皆様には、益々ご健勝、ご活躍のことと存じます。

日頃より同窓会の運営に対しまして沢山のご尽力を頂き、深く感謝申し上げます。又、「ハートフル松高基金」へのご理解とご協力を心より感謝とお礼を申し上げますと共に今後も更なるご厚志を賜りますようお願い申し上げます。

小坂橋校長先生をはじめ諸先生方に、心より敬意と感謝を申し上げます。今年も、新型コロナウイルス感染症に翻弄された中、学校行事等、生徒に松井田高校生らしさを出して取り組んで頂きました。又、「強く、正しく、美しく」のもと、「ハートフル松井田高校」「生徒一人ひとりの長所を認め、伸ばす」きめ細やかな教育に、多大なるご尽力を頂きありがとうございました。

今年も、コロナ過ですが、第三回松井田高校同窓会ゴルフコンペを、高梨子倶楽部にて開催させていただきました。3密を避け、手指消毒、マスクを着用し、35名参加していただき、盛大のうち終了することが出来ました。これも皆様のご協力を頂いたおかげです。大変お世話になりました。来年も同窓会ゴルフコンペの開催を予定していますが、新型コロナ変異株（現在は「オミクロン株」）の状態を確認しながら進めたいと考えています。

新型コロナが終息したら、同窓会が益々繁栄をするような企画を立てて行きますので、どうぞ宜しくお願い致します。

結びに、同窓会会員の皆様にはこれからも益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。



ゴルフコンペ優勝者

男子優勝 山口茂さん 女子優勝 土屋幸子さん



学校長
小坂橋 千賀子

令和2年度末の人事異動により、第31代校長を拝命いたしました。教頭職から数えて5年目の勤務となります。どうぞよろしくお願いいたします。

同窓会の皆様には、平素より学校行事や中学校訪問、「ハートフル松高基金」など、本校の教育活動に多大なるご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年度は、開校記念式典も規模を縮小しながらも無事挙行でき、記念講話には本校卒業生の大嶋氏（日本料理店経営）をお招きすることができました。来年度は3年に一度の松嶺祭も控えております。感染症対策をしながら、可能な限り学校行事を行っていきたく思っております。今後とも同窓生の力をお借りできれば勘甚です。

さて、今年は1年遅れの東京オリンピックが開催されました。今回のオリンピックで男子走り高跳びに出場した戸辺さんをご記憶でしょうか。この戸辺さんの紹介文の中に「同種目49年ぶりとなる決勝進出を果たした」とありました。皆さんもお気づきのことと思いますが、この49年前の決勝進出者は、本校出身の富沢英彦さんです。2学期始業式に「大切なのは最後まで頑張ること。百人の生徒がいれば、百人の個性があり、百のペースがある」という記念講演での富沢さんの言葉とともに生徒へ紹介致しました。

学校では、生徒一人一台用意されたクロームブックの利用が始まり、野球部をはじめとする各部・同好会が、コロナ禍の中でも警戒度に応じながら活動を続けています。本校の特色の一つでもあるMVC活動も地元のご協力を得ながら活動範囲を広げているところです。また、今年度水泳バタフライで29年ぶりに関東大会への出場が決まり、横断幕を校門横にかけることができました。これからも、生徒達にはそれぞれのペースで、自分なりの目標を立て挑戦して欲しいと思っています。同窓会の皆様には、変わらず生徒達への温かなご支援をいただけますようお願い申し上げます。

令和3年度定期総会

令和3年度定期総会は、昨年同様コロナ渦のため中止といたしました。総会で検討すべき議題は同窓会役員会にて審議し、議決事項については理事のみな様に送付いたしました。

同窓会役員会 7月16日(金)
松井田高校会議室



例年秋に行っていたPTA合同の中学校訪問も中止といたしました。

令和3年度同窓会役員 *敬称略

会 長	昭 48	佐 藤 守
副会長	昭 44	潮 敬 子
副会長	昭 50	吉 岡 登
副会長	昭 51	新 川 徳 夫
副会長	昭 52	保 坂 千 博
書 記	昭 43	片 山 康 司
書 記	昭 45	小 島 芳 雄
書 記	昭 54	原 田 典 昭
書 記	学校(昭 53)	藤 本 弘
会 計	昭 54	水 澤 祝 彦
会 計	昭 54	小 口 ま り 子
会 計	昭 59	田 村 久 美 子
監 査	昭 43	児 玉 朝 子
監 査	昭 51	飯 塚 博 子
顧 問		関 好 正
顧 問		木 内 功
顧 問		上 原 和 明
顧 問		小 板 橋 き ん
顧 問	学校(校長)	小 板 橋 千 賀 子

現在の松井田高校生の生活

開校記念式典

4月20日(火) 開校記念式典が行われました。昨年はコロナ禍で実施できなかったため、2年ぶりの開催となりました。記念講演会では、本校卒業生の大嶋元彦氏に「軽井沢日本料理大嶋で大切にしていること～身の丈でできること～」というテーマで、自身の日本料理との出会いや奥深い日本料理の世界を美しいスライドとともに紹介していただきました。講演会に先立ち、大嶋さん自ら畑で栽培されたワラビのお浸しを生徒全員に試食させていただき、目と耳と舌で日本料理の世界を味わうことができました。



ICT活用の推進



生徒一人に一台のクロームブックが配付され、学校生活の様々な場面で活用されています。9月の分散登校中は、クロームブックを利用して、リモートでの授業が行われました。普段の授業でもICTを活用する場面が増え、各教科の課題の提出やアンケート等もオンラインで行うことが増えました。

MVC活動

コロナ禍で市内の様々なイベントが中止となり、保育園や介護施設での活動も出来ず、郊外でボランティア活動する機会が減ってしまいました。そこで今年度は安中市観光機構と協力し、横川駅周辺の清掃活動や、「廃線ウォーク」の手伝い、観光PR動画への協力など屋外で出来る新たなボランティアにチャレンジしています。

